



希望に満ちて

さいたま市立大門小学校

自ら学ぶ子
だれとでも仲よくする子
進んできたえる子
人とのかわりを大切にする子

入学・進級おめでとうございます

校長 石黒 真愁子

温かな光を待ち望んでいた校庭の美しい花々が、子どもたちの入学、進級をお祝いするかのよう美しく咲いています。このたび、岡村洋彦前校長の後任として、さいたま市立指扇小学校から着任いたしました石黒 真愁子（いしくろ まゆこ）と申します。歴史と伝統のある、さいたま市立大門小学校に着任し、その責任の重さに身の引き締まる思いです。子どもたちの健やかな成長と、大門小学校の更なる発展に向けて、誠心誠意、努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、4月6日には、新6年生が新学期の準備に登校をしました。清掃や入学式の準備など卒業式で引き継いだ最上級生としての最初の仕事を一生懸命行ってくれました。机運び、清掃、入学式の準備など、たくさんの仕事を短時間で手際よく行いました。伝統を受け継いだ頼もしい最上級生の誕生です。

新たなスタートにあたり、全ての子どもたちが、1学年進級したことをしっかりと受け止め、「さあ！頑張るぞ、やってやるぞ」と意欲満々の今の気持ちを大切にして、いろいろなことに挑戦し、日々成長して欲しいと切に思います。

平成28年度本校では、「心豊かで たくましい 大門小児童の育成」を学校教育目標とし、「知」「徳」「体」「コミュニケーション」のバランスを大切にした教育を実践し、「安心して安全に通える学校」「授業が楽しく友達と仲良く遊べる学校」「地域に愛される学校」を目指して教職員が一体となって、努力してまいります。学校、家庭、地域社会が一体となり、それぞれの役割を果たしながら、ともに手を携えて子どもたちの成長を見守っていかねばと考えます。本年度も本校の教育に変わらぬご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。